

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151

【研究責任者】

聖路加国際病院 腫瘍内科 矢崎 秀

HER2 陽性転移乳癌の方を対象とした
トラスツズマブ エムタンシン (カドサイラ®)
の有効性に関する研究

1.研究の対象

2013年10月～2016年12月に当院でトラスツズマブ エムタンシンを投与された方

2.研究の目的・方法

乳癌の10-15%で過剰なHER2発現があることが知られており（HER2陽性）、トラスツズマブ エムタンシンはHER2陽性転移乳がんの治療薬として使用されています。HER2検査には免疫組織染色と遺伝子検査の2つの検査がありそれぞれを補完して使用しますが、その検査結果とトラスツズマブ エムタンシンの効果に関して関連があるかを調査します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、抗がん剤治療の治療歴、カルテ番号 手術時の組織におけるホルモン受容体、HER2発現状況 等

4.外部への試料・情報の提供

ありません。

5.研究組織

聖路加国際病院 腫瘍内科 矢崎 秀